

ロシアによるウクライナへの軍事侵攻は国連憲章違反だちに停戦し、ロシア軍の即時撤退を求めます

# フェニックス PHOENIX

＜発行者＞  
航空安全推進連絡会議 03-3742-9359  
日本乗員組合連絡会議 03-5705-2770  
航空労組連絡会 03-3742-3251  
http://www.kohkuren.org/

## 当該2労組と会社が争議解決で合意



夏休み繁忙を迎えた羽田空港。7月22日

### 原告の思い最優先に判断 多くの皆さんの支援のおかげ

JFU CCU

#### JAL解雇争議

JAL解雇争議をめぐる闘いは、会社から提案された「被解雇者全員を対象とした業務機会の提供」および「争議解決協定書」(合意書)案について、当該労組(CCU、JFU)は内部論議を踏まえ提案を合意し、争議を締結することを決定しました。日本航空は、6月23・24日に開催されたJFU・CCUとの特別協議で、新たな被解雇者組合員全員を対象とした業務機会の提供、②新たな

添う制度を考えた結果、業務委託による業務の提供に至った「年輪」関係なく、介護などで時間的な制約があっても、他社で就労されている方も、テレワーク等により一定の業務を行ってもらえれば報酬をお支払いする」と説明しました。また、「解決となった節目に、何らかのメッセージを出すことを検討したい」としています。会社提案を踏まえた内部論議を重ね、CCUとCCU被解雇者組合員(44名)は7月13日、日本航空と争議解決の「合意書」締結を確認しました。合意を受け、CCU被解雇者一同の報告ならびに御礼の文書が7月14日に、またCCU執行委

JFUは7月22日に開催した臨時大会で、整理解雇問題に関する協定書を含めていくことを決定しました。決定を報告する文書では、「整理解雇問題に関する労使間の紛争状態は解消されましたが、これは限定的な整理解雇を容認したというところではあるものの、経営の失敗を労働者押し付けられる整理解雇という手段は、最大限に避けられるべき」と2010年当時の職場担当労働者が横行し、大変な混乱の中にあつた。労働組合の存在意義に関するもので、「解決協

「長期化する中で、どう解決したらよいか、時には希望を失い壁にぶちあたったこともあった。そんな辛いときに、航空連をはじめ産別の皆さん、多くの組織から支援を受け勇気づけられた」と感謝を述べました。CCU平沼書記長は「当該原告の納得しに解決できないので、まずは当該しつかり伝え44名全員が承認を得ることができた。解決について、職場からも喜びと感動の声が寄せられている。産別のみなさん、多くの皆さんのご支援のおかげです」とお礼を述べました。

■主な記事から■

- ▶グラハン連、航空局にグラハン職場のアンケート結果を説明、局と質疑行う……………2面
- ▶客室乗務員の今一〇日欧迂回ルートで長時間乗務。ルフトハンザ航空は休日増で対応……………2面
- ▶オランダ航空CA雇止め裁判、1・2・4陣は2回に分けて証人尋問、第3陣判決は延期……………3面
- ▶「新型コロナと航空」一外航、国際線を再開・増強。一方、人員不足で欠航相次ぐ……………3面
- ▶「安全会議だより」一那覇空港第2滑走路の安全性向上。誘導路中心線灯など設置……………4面

労働相談は航空連に  
03-3742-3251  
e-mail/honbu@kohkuren.org

### 新型コロナと航空

新型コロナウイルスの感染対策として始まった各国での入国制限は、大幅な制限の緩和、あるいは完全撤廃されたことで、国際線の本格的な回復への動きが加速してきています。一方、あらゆる職種で的人员不足を背景に、欧米では空港での

### 外航、国際線を再開・増強

市もあります。こうしたなか6月以降、民間航空輸送の回復が加速するのに伴い、中国の複数の航空会社が新たな国際線の再開の計画を相次いで発表しています。中国国際航空は7月、北京-ミラノ、北京-マドリード間の週1往復な

と、アジアや欧州の複数の都市への運航を順次再開しています。中国東方航空は国際線140便以上を運航する計画で、週当たりの30便を超えています。同社は東南アジアや日本、韓国などをメインとする国際線の再開手続を急いでいるとのこと

「3面」続く

新型コロナウイルスの国内感染は、7月23日に20万人を超え、1日あたり約1万5000人の新規感染者が過去最多を更新し、第7波の勢いは止まりません。コロナ病床も急速に埋まり、医療提供体制への影響が深刻で、救急外来や一般診療を停止する医療機関も出ています。専門家は、拡大傾向はまだ続くと警戒を呼び掛けています。●医療現場では、医師や看護師が感染したたり、濃厚接触者になったりして出勤できないケースが続出しています。●アメリカ・オレゴンで開催されている世界陸上で、女子マラソンに出場予定だった選手のうち2選手がコロナ感染で出場できなくなりました。日本のJリーグでも感染が相次いでおり、ヤクルトでは1軍の大半が離脱。巨人では選手やコーチ、スタッフなど合わせて76人が陽性判定。感染者が広がれば今後の試合運営にも影響が出そうです。●航空界も例外ではありません。羽田空港に勤務する知人の会社では、20人を超える人がコロナで休んでいるとのこと。福岡空港の知人からは「コロナによる休みが多く、出勤計画が大きくマシアップが急ぐ」といいます。●急増する感染者、照り付ける暑さ、人員不足が予想される現場、無理をしない、させない。JALも2022年7月31日、空の安全、平和を考える。

### 誘導路

新型コロナウイルスの国内感染は、7月23日に20万人を超え、1日あたり約1万5000人の新規感染者が過去最多を更新し、第7波の勢いは止まりません。コロナ病床も急速に埋まり、医療提供体制への影響が深刻で、救急外来や一般診療を停止する医療機関も出ています。専門家は、拡大傾向はまだ続くと警戒を呼び掛けています。●医療現場では、医師や看護師が感染したたり、濃厚接触者になったりして出勤できないケースが続出しています。●アメリカ・オレゴンで開催されている世界陸上で、女子マラソンに出場予定だった選手のうち2選手がコロナ感染で出場できなくなりました。日本のJリーグでも感染が相次いでおり、ヤクルトでは1軍の大半が離脱。巨人では選手やコーチ、スタッフなど合わせて76人が陽性判定。感染者が広がれば今後の試合運営にも影響が出そうです。●航空界も例外ではありません。羽田空港に勤務する知人の会社では、20人を超える人がコロナで休んでいるとのこと。福岡空港の知人からは「コロナによる休みが多く、出勤計画が大きくマシアップが急ぐ」といいます。●急増する感染者、照り付ける暑さ、人員不足が予想される現場、無理をしない、させない。JALも2022年7月31日、空の安全、平和を考える。

### シリーズ 客室乗務員の今

ロシアによるウクライナ侵攻により、日欧便は迂回ルートを運航し、乗務時間は大幅に増加しました。日欧航空会社の対応の違いが明らかに。

本邦航空会社は安全確保のためロシア上空を回避する迂回ルートを取らざるを得なくなり、JAL・ANAともに行きは北回り、帰りは南回りルートを余儀なくされてい

## 日欧間の迂回ルート ルフトは休日増など勤務配慮

ロシアによるウクライナ侵攻により、日欧便は迂回ルートを運航し、乗務時間は大幅に増加しました。日欧航空会社の対応の違いが明らかに。

本邦航空会社は安全確保のためロシア上空を回避する迂回ルートを取らざるを得なくなり、JAL・ANAともに行きは北回り、帰りは南回りルートを余儀なくされてい

ロシアによるウクライナ侵攻により、日欧便は迂回ルートを運航し、乗務時間は大幅に増加しました。日欧航空会社の対応の違いが明らかに。

本邦航空会社は安全確保のためロシア上空を回避する迂回ルートを取らざるを得なくなり、JAL・ANAともに行きは北回り、帰りは南回りルートを余儀なくされてい

### グラハン連

# 局とグラハンの現状を確認



航空局の見解を聞くグラハン連メンバー

航空連グラハン連は7月8日、航空局に4月に取り組んだ「2022年グランドハンドリング・アクションプラン（自動運転等の進捗状況につ

トの特徴を説明し、安全監査での指摘事項やグランドハンドリング・アクションプラン（自動運転等の進捗状況につ

いて航空局の見解を聞きまし。質疑は昨年に続きWEB形式で行われま。航空連からは島田副議長（クワン自動車

経験不足「個人の技量の低下・ミスや、減便による作業機会の減少が指摘されています。6割超が業務量に比べ人員不足と答へ、人員削減の影響による有期雇用の減少傾向が示されました。

グラハン連からは、アンケートでは「安全が向上した」24・7%に対し「安全が低下した」33・2%。低下の理由として「人員不足」・「教育・訓練不足」が度目となったアンケート調査。経済面や

航空局からは、21年度安全監査、報告義務があるもので未報告が3件あったが、いずれも大きく影響するものではないと答へました。グラハン連からは、JGSでの人員や賃金の削減実態、ANAグループのグラハン社での諸施策の

実態について差ししました。局からは、外国人労働者を対象とした在留資格「特定技能1号」試験の受講者が増加傾向にあること、今後7年4回の試験は継続していくとのこと。

コロナの再拡大リスクが高まりつつあることから、コロナ対策を継続すること。また、欧米では、航空のあらゆる職種に人員不足に起因する減便が相次ぎ、グランドハンドリングの人員不足が深刻になっていることを強調し、賃金をはじめとした労働条件にも自配りした行政を求めました。

## アンケート結果・職場実態を説明 アクションプランについて質疑

WPEは報告書で、経済参画の達成率が前年の60・4%（177位）から56・4%（172位）に「2016年と同じレベル」に下落したことを指摘しています。コロナ禍に伴う休業や倒産、解雇が急増するなか、女性労働者が男性よりも大きかったため、労働参加の達成率が84%から75%に大きく落ち込み、同一労働における賃金格差の是正も65・1%から64・2%に低下したことが影響しています。

## 男女賃金格差開示が義務化 ジェンダーギャップ指数116位

厚生労働省は7月8日、女性活躍推進法（省令・告示を改正し、即日施行しました。同改正では、女性の活躍に関する情報公表項目として「男女の賃金の差異の開が義務化されました。来年度からですが、従業員30人以上の全企業が対象になります。

ジェンダーギャップ指数は7月8日、女性活躍推進法（省令・告示を改正し、即日施行しました。同改正では、女性の活躍に関する情報公表項目として「男女の賃金の差異の開が義務化されました。来年度からですが、従業員30人以上の全企業が対象になります。

ルフトハンザ航空の客室乗務員によると、日本線業務後（JAL・ANAと同様に4日の勤務パターン）の休日は、オリジナルの6休日に1日追加され7日となります。乗務中の機内でのレストは5時間とされるため、「十分なレスト時間と帰国後の休日増で疲労は解消される」と話します。

2020年10月、運航乗務員向けの客室乗務員に対する疲労リスク管理（FRM）が義務化されました。安全管理規定には、運航乗務員及び客室乗務員の疲労リスクがオペレーションにおいて常に存在するハザードであると認識し、運航の安全を守るために運航乗務員及び客室乗務員の疲労リスクを効果的に管理し、低減すること努める。そのために、会社及び運

に開催し情報共有を図ってきたと説明しました。回復傾向にあるなか、局として企業側へ何かの要請があるのかについて、「監査ではこれまでにない経験をしており、慣れていた状態とは違うので、現場が困らないように要請はしてきた」と答へました。

順位	国名	指数
1	アイスランド	0.908
2	フィンランド	0.860
3	ノルウェー	0.845
4	ニュージーランド	0.841
5	スウェーデン	0.822
10	ドイツ (G7)	0.801
15	フランス (G7)	0.791
22	イギリス (G7)	0.780
25	カナダ (G7)	0.772
27	アメリカ (G7)	0.769
63	イタリア (G7)	0.720
115	ブルキナファソ	0.659
116	日本 (G7)	0.650
117	モルディブ	0.648

※国数は1に限り、順位は女性と男性の平等を測る。

差をつけていけば、問題視する余地があります。さて、先ごろ公表された、世間の男女格差の状況をまとめた「ジェンダーギャップ報告書」によると、146カ国を対象に、各国の教育・健康・経済参画、政治参画の4分野での男女平等の達成率（ジェンダーギャップ指数）を調べたところ、日本の順位は116位で最低でした。

1・2・4陣裁判  
オランダ航空雇止

# 2回に分けて証人尋問実施へ

## 第3陣控訴審判決は延期 会社案踏まえ和解協議を継続

客室乗務員の雇止め撤回を願うシャバンキャビンクルーユニオン（JCU）。KLMオランダ航空雇止事件の第1・2・4陣訴訟（原告側）は7月7日、東京地裁で18回目の口頭弁論が行われ、証人尋問を2回に分けて行うことが決まりました。

1回目の証人尋問は8月29日（10時～17時）、組合側3名、会社側1名。2回目は9月15日（10時～17時）組合側1名、会社側3名です。組合側の証人は原告、会社側は日本支社他3名です。コロナ禍により裁判所では傍聴制限が行われていましたが、6月に制限は解除されました。傍聴可能数はこれまでの倍の40名程度となります。証人尋問は裁判の山場です。多くの支援傍聴をお願い致します。

東京地裁での完全勝利判決を勝ち取った第3陣訴訟（原告3名）は、会社



東京地裁前で支援を訴える原告。7月7日

「復讐に関する協議」を裁判所に伝えていたからでした。

## ANA客乗の休憩問題 都労委、労使に団交指示

JOUがANAは客室乗務員の休憩問題に関する団体交渉で誠意に対応していないのは誠実団交だとして、東京都労働委員会（都労委）に不当労働行為として救済を求めている事件は、7月11日に都労委5回目の調査が行われました。

これを踏まえ、JCUはあらためて休憩に関する要求書をANAに提出（7月19日）し団体交渉を申し入れました。主な要求は、①国内線、及び近距離国際線の客室業務において、労基法施行規則32条2項に基づき、勤務時間が6時間を超えて8時間以内の場合合計45分、8時間を超える場合は合計60分、業務を行わずに心身を休められる、実質的に休憩とみなせる時間を与えること。

回答は、「グレーの範囲内で完全自治とも黒ともいえない」「働き方改革の中で客室乗務員の勤務条件改善について会社に話している」「口頭による指導を9月中旬に行う」という内容であった。この

# 人員・猛暑 万全な繁忙対策を

## 運航も業績も回復へ 一方、人手不足で欠航相次ぐ

## 新型コロナと航空

1面から続く

中国南方航空は7月12日時点で、これまでに運航している国際線24路線に加え、さらに10路線を順次再開している。こうした動きに合わせて全日空は7月1日、2年3カ月ぶりに成田・北京線を再開しました。コロナによって連休していた日韓路線の羽田・金浦線が6月20日に再開され、日韓の航空当局は7月25日から日韓の航空4社が毎日運航できる週28便まで増便するとしています。大韓航空では、9月1日から成田・仁川線に大型機のア380型機を投入するとの内容・異なる部分がある。④管理職、および客室乗務員全員に対し、労基法施行規則32条2項を遵守するための教育を行います。団体交渉は9月中旬に実施される予定です。



外航の運航が増加する関西空港

6月は、デルタ航空が計画を下回るとしていましたが、いずれも四半期決算では黒字が見込まれ、問題なのはキャパシティの回復ができていないこと。7月24日から成田・羽田線を週14便から1日3便に増強します。航空各社の業績回復も進んでいます。7月15日にルフトハンザ航空が発表した第2四半期決算の速報値では、調整後EBITは3億5000万円、1Q（3億5000万円）より4億ユーロが見込まれ、売上高は約85億ユーロと、昨年同期比で2倍以上となり、報道では、ルフトハンザは、当四半期に20億ユーロの大幅なプラス調整フリーキャッシュフローを達成しています。米大手3社の2Q22年第2四半期決算（4月

今後のコロナ感染の拡大の影響が懸念されますが、すでに航空の職場でも感染者が増加によって出勤率が計画を下回る事例も報告されています。人員の確保、熱中症対策など万全な繁忙対策が求められます。

# 那覇空港 第2滑走路の安全性が向上 誘導路中心線灯設置など改善

「はいさー、さーすーよー、ちゅーがなひん」(皆さんこんにちは) 航空安全会議沖縄支部ではパイロットや航空管制官をはじめ那覇空港で働く人たちの環境整備や沖縄県内の航空安全の諸



那覇空港を離陸する航空機

問題を解決するための活動を行ってまいります。今年も5月下旬に那覇空港事務所や沖縄県庁へ安全申請を行いました。那覇空港では第2滑走路が供用されたことによりいくつかの課題が生じており、その課題解決について特に重点的に行うことを行っています。その結果、那覇空港において走行経路の増えた誘導路の一部に誘導路中心線灯が設置され、来年度より滑走路状態表示灯(RWSL)の設置や地上走行車両にトランスポンダーが搭載されるなど安全性の向上に繋がる回答を得ることが出来ました。あわせて、滑走路の安全問題等に対処することを目的として空港毎に設置が推奨されているRunway Safety Team(RST)が今年より那覇空港で発足しました。現状、運航業務がRSTに参加する立場にはありません

が、空港を取り巻く安全問題にパイロット側の意見は必要不可欠と見え、必要と認められたら、那覇空港RSTに対して積極的な働きかけを行っていく予定です。美しい空に青い空を、海、琉球文化が色濃く残る人気観光地の沖縄。今年になって外国人観光客の入国制限の緩和がすすみ、8月からやっと社の国際線再開が那覇空港で予定されています。沖縄県の玄関口である那覇空港での運航が、一層、安全で安心となるよう、引き続き安全会議沖縄支部は空に携わる皆さまとともに、安全問題の解決を求めています。

航空安全会議は7月6-7日、福岡で全国幹事会を開催するとともに、福岡国際空港株式会社(FIAC)に対して、福岡空港にかかわる安全要請を行いました。

全国幹事会には本部門が、空港を取り巻く安全問題にパイロット側の意見は必要不可欠と見え、必要と認められたら、那覇空港RSTに対して積極的な働きかけを行っていく予定です。また、各支部が抱える諸問題についても活発かつ建設的な議論が交わられました。

また、FIACに対しては、灯火や標識の設置、RSTの設置などを要請しました。FIACから運賃を委託されているた



## 矛と盾、卓越した頭脳と技術の持ち主の戦い

### さいおう たて 寒王の楯

今村 翔吾 著

最近の新聞は3000円以上なので本屋にたくさん平置きされていくと、読むのも、なかなか手が届かないです。そんな時、

同じマンションに住む遊侠仲間Kさんから「この本面白かったよ」と私のポストに投げ入れておいてくれたのがこの本です。

実はこの本だけではなく、歴史本にはまったろく次々と新刊本が5冊も投げ込まれて

延、土壇場のキャンセル荷物を受け取るための長時間の待機に直面しています。これは、世界中の組合が警告していることです。

「夏といえばバーベキュー」と思う人も多いのではないですか。野外でお肉や野菜を炭で焼いて食べる、いつもの業務用スーパーの安いお肉も格段に美味しく感じるものがあります。

## 人員不足で混乱する欧州の空港 賃上げなど労組と空港が協定

### ITFニュース

コロナ禍で航空労働者を大幅に削減してしまった職場は、今大変な混乱の中にあります。欧州の代表的な空港の一つであるオランダ・スキポール空港も混乱に見舞われました。その状況を抜本的に改善することを目指した歴史的な協定がこのほど締結されました。

オランダの組合の連合体は、このCovid-19後の夏の賃金引上げや、この状況を長期的な観点で改善するために、Amstelveen・スキポール空港(協定)を結びました。それは、空港管理者に賃金の条件と水準に対する責任を課すもので、空港で直接働く労働



労組と協定を結んだスキポール空港

者だけではなく、警備員や、バスの運転手、清掃職員など、下請け業者にも雇用されている者も含め

とCNV、およびスキポール空港管理者との間の取りきめを歓迎しています。

ITF事務局長のステファン・コトンは、現在の異常な状況は、Covid-19のパンデミックの際に、回復の計画を立てることなく、何千もの熟練した航空労働者の仕事を削減した結果です。私たちは業界から100万人以上の労働者を失いました。乗客が戻ってきた今、残りの労働者は、人々の仕事責任を押し付けています。これまでの空港、航空会社、政府による不適切な決定により、旅行者は遅

延、土壇場のキャンセル荷物を受け取るための長時間の待機に直面しています。これは、世界中の組合が警告していることです。

「協定骨子」 ①ハイブリッド中(6/19/5)のポナス支給、オランダの5月の休暇(4/23/9)を補及するポナスの支給、今年9月より来年9月、1時間あたり1.40ユーロのポナス支給。

私たちがいつも参考となる事例です。

## けんごむ

暑い夏がやってきます。「夏といえばバーベキュー」と思う人も多いのではないですか。野外でお肉や野菜を炭で焼いて食べる、いつもの業務用スーパーの安いお肉も格段に美味しく感じるものがあります。

競技にはレストランのシェフなど料理のプロフェッショナルから、ごく普通の一般社員までがエントリーするもので、それそれぞれが仕込みの何時間か、なんと2日近くも肉の塊をじっくりと焼くこともあるそうです。BBOに一般社員がいます。日本にも「日本バーベキュー協会」という団体があり、「BBQ SHOGUN」というチームで世界大会に参加していることも知られています。代表の話によると

金の茶でBBQ大会は大小台せ年間500〜600回、規模が最大のものはテキサス州で行われる「フリスティック・& ロボット」が有名で、4日間で100万人の人が集まるそうです。競技にはレストランのシェフなど料理のプロフェッショナルから、ごく普通の一般社員までがエントリーするもので、それそれぞれが仕込みの何時間か、なんと2日近くも肉の塊をじっくりと焼くこともあるそうです。BBOに一般社員がいます。日本にも「日本バーベキュー協会」という団体があり、「BBQ SHOGUN」というチームで世界大会に参加していることも知られています。代表の話によると